



平成26年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月3日

上場取引所 東 福

上場会社名 岡野バルブ製造株式会社
コード番号 6492 URL <http://www.okano-valve.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡野 正紀
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 岡野 武治

TEL 093-372-9214

四半期報告書提出予定日 平成26年10月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年11月期第3四半期の連結業績(平成25年12月1日～平成26年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|--------------|-------|-------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年11月期第3四半期 | 4,717 | 8.2 | △92 | — | 90 | — | 34 | — |
| 25年11月期第3四半期 | 4,358 | △29.6 | △356 | — | △196 | — | △121 | — |

(注) 包括利益 26年11月期第3四半期 46百万円 (—%) 25年11月期第3四半期 △103百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|--------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年11月期第3四半期 | 1.96 | — |
| 25年11月期第3四半期 | △6.89 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 26年11月期第3四半期 | 10,350 | 8,817 | 85.2 | 499.18 |
| 25年11月期 | 11,140 | 8,807 | 79.1 | 498.49 |

(参考) 自己資本 26年11月期第3四半期 8,817百万円 25年11月期 8,807百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年11月期 | — | 0.00 | — | 2.00 | 2.00 |
| 26年11月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 26年11月期(予想) | — | — | — | 4.00 | 4.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年11月期の連結業績予想(平成25年12月1日～平成26年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|-----|------|-----|------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 8,002 | 8.1 | 135 | 0.7 | 380 | 25.0 | 220 | 17.3 | 12.45 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|-----------|--------------|-----------|--------------|
| 26年11月期3Q | 17,930,000 株 | 25年11月期 | 17,930,000 株 |
| 26年11月期3Q | 265,876 株 | 25年11月期 | 260,999 株 |
| 26年11月期3Q | 17,666,598 株 | 25年11月期3Q | 17,669,519 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1．当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2．サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3．継続企業の前提に関する重要事象等 | 3 |
| 4．四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策により景気は緩やかな回復基調を辿りました。しかしながら、新興国経済の景気減速懸念など国内景気を下押しするリスクも見られ、企業を取り巻く環境は依然として不透明感を払拭できない状況で推移いたしました。

当社グループは、発電プラント用バルブの製造販売およびメンテナンスを主要事業としておりますが、東日本大震災から3年が経過した現在も原子力関連の需要は依然低調であり、当社の業績は原子力発電所稼働停止により大きな影響を受けております。

このような状況の下、バルブ事業におきましては、国内では島根原子力発電所および川内原子力発電所向け震災対策弁や新設プラントである川崎火力発電所2号系列2軸向けの販売が中心となりました。また、海外につきましては、台湾、インド、ベトナムの新設プラント向けの売上が大幅に増加したことから、バルブ事業全体では前年同期に比べ増収となりました。

メンテナンス事業におきましては、柏崎刈羽原子力発電所の再稼働に向けた点検工事の他、火力発電所向け小規模工事や除染活動など復興関連工事にも注力しましたが、夏季における工事端境期の影響を受け、売上高は引き続き低調に推移いたしました。

損益面につきましては、海外における新設火力プラント向け販売の増加が好材料になったものの、低調が続くメンテナンス事業の影響が大きく、営業損失を計上いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高4,717百万円（前年同期比8.2%増）、営業損失92百万円（前年同期は営業損失356百万円）、経常利益90百万円（前年同期は経常損失196百万円）、四半期純利益34百万円（前年同期は四半期純損失121百万円）となりました。

なお、営業外収益には、東日本大震災に伴う受取補償金122百万円および平成25年度先進超々臨界圧火力発電実用化要素技術開発費補助金10百万円が含まれております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ790百万円減少し、10,350百万円となりました。この主な要因は、仕掛品が560百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が1,078百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ800百万円減少し、1,532百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が246百万円、未払法人税等が172百万円、未払費用が123百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ9百万円増加し、8,817百万円となりました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金が9百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年6月24日に修正発表した業績数値に比べて売上高、利益ともに進捗率が低くなっておりますが、これは想定範囲内です。

9月以降の3ヶ月間において、バルブ事業におきましては、国内では引き続き原子力発電所向け震災対策弁や新設火力発電所向けの販売が主力となる他、海外においても台湾、チリの新設火力プラント案件などの売上が集中する予定です。また、メンテナンス事業におきましても、期末に向けて柏崎刈羽原子力発電所の再稼働に向けた大型工事や福島第一および第二原子力発電所の点検工事などの売上が予定されており、これまでの低い進捗率をカバーできるものと予想しております。

損益面につきましては、バルブ事業では生産量の増加により工場稼働率が上昇しており、また、メンテナンス事業におきましても期末にかけて売上高が増加することから改善の方向に向かうものと見込んでおります。

これらのことから、現時点においては平成26年6月24日に修正いたしました通期業績予想数値に変更はありません。

ただし、これらの予想および進捗は、今後の受注環境や顧客納期の変更等、様々な要因により変動する可能性を含んでおります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年11月30日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成26年8月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,174,660 | 2,098,811 |
| 受取手形及び売掛金 | 4,641,917 | 3,563,566 |
| 製品 | 79,974 | 82,581 |
| 仕掛品 | 983,647 | 1,544,086 |
| 原材料 | 100,438 | 116,372 |
| その他 | 368,064 | 331,454 |
| 流動資産合計 | 8,348,703 | 7,736,872 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 688,100 | 665,377 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 930,589 | 849,035 |
| その他(純額) | 536,804 | 455,700 |
| 有形固定資産合計 | 2,155,494 | 1,970,113 |
| 無形固定資産 | 28,635 | 28,309 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 263,389 | 296,305 |
| 繰延税金資産 | 251,685 | 228,878 |
| その他 | 96,512 | 93,642 |
| 貸倒引当金 | 3,600 | 3,600 |
| 投資その他の資産合計 | 607,987 | 615,227 |
| 固定資産合計 | 2,792,118 | 2,613,649 |
| 資産合計 | 11,140,821 | 10,350,522 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年11月30日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成26年8月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 516,005 | 269,750 |
| 未払法人税等 | 186,961 | 14,594 |
| 未払費用 | 239,403 | 115,966 |
| 賞与引当金 | 33,740 | 62,420 |
| その他の引当金 | 235,197 | 49,592 |
| その他 | 129,123 | 120,878 |
| 流動負債合計 | 1,340,430 | 633,201 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 669,571 | 622,216 |
| 役員退職慰労引当金 | 199,758 | 212,846 |
| その他 | 123,180 | 64,648 |
| 固定負債合計 | 992,509 | 899,710 |
| 負債合計 | 2,332,940 | 1,532,912 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,286,250 | 1,286,250 |
| 資本剰余金 | 543,750 | 543,750 |
| 利益剰余金 | 7,047,894 | 7,047,181 |
| 自己株式 | 87,703 | 89,397 |
| 株主資本合計 | 8,790,190 | 8,787,784 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 25,613 | 35,081 |
| 繰延ヘッジ損益 | 7,923 | 5,256 |
| その他の包括利益累計額合計 | 17,690 | 29,825 |
| 純資産合計 | 8,807,881 | 8,817,609 |
| 負債純資産合計 | 11,140,821 | 10,350,522 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年8月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年8月31日) |
|-------------------------------------|--|--|
| 売上高 | 4,358,806 | 4,717,574 |
| 売上原価 | 3,816,136 | 4,008,148 |
| 売上総利益 | 542,670 | 709,425 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 役員報酬 | 136,088 | 131,654 |
| 給料手当及び賞与 | 232,645 | 244,332 |
| 賞与引当金繰入額 | 13,881 | 13,481 |
| 退職給付費用 | 19,337 | 14,306 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 13,047 | 13,087 |
| 減価償却費 | 16,275 | 15,894 |
| その他 | 468,253 | 369,097 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 899,529 | 801,855 |
| 営業損失() | 356,858 | 92,430 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 109 | 106 |
| 受取配当金 | 4,922 | 4,719 |
| 持分法による投資利益 | 11,889 | 16,612 |
| 受取賃貸料 | 20,413 | 21,564 |
| 補助金収入 | 32,840 | 10,851 |
| 受取補償金 | 91,116 | 122,182 |
| その他 | 9,150 | 15,554 |
| 営業外収益合計 | 170,442 | 191,591 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,081 | 888 |
| 減価償却費 | 6,721 | 7,266 |
| その他 | 2,214 | 890 |
| 営業外費用合計 | 10,017 | 9,044 |
| 経常利益又は経常損失() | 196,434 | 90,117 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 1,700 | - |
| 特別損失合計 | 1,700 | - |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失() | 198,134 | 90,117 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 3,270 | 17,187 |
| 法人税等調整額 | 79,627 | 38,303 |
| 法人税等合計 | 76,356 | 55,491 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失() | 121,777 | 34,625 |
| 四半期純利益又は四半期純損失() | 121,777 | 34,625 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第 3 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

| | 前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年12月 1 日 至 平成25年 8 月31日) | 当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年12月 1 日 至 平成26年 8 月31日) |
|--|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 () | 121,777 | 34,625 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 18,148 | 9,467 |
| 繰延ヘッジ損益 | - | 2,666 |
| その他の包括利益合計 | 18,148 | 12,134 |
| 四半期包括利益 | 103,629 | 46,760 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 103,629 | 46,760 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | - | - |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成24年12月1日至平成25年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

| | 報告セグメント | | | 調整額 (千円) (注1) | 四半期連結損益 計算書計上額 (千円) (注2) |
|-----------------------|---------------|------------------|-----------|---------------------|-----------------------------------|
| | バルブ事業 (千円) | メンテナンス 事業(千円) | 計(千円) | | |
| 売上高 | | | | | |
| (1) 外部顧客への売上高 | 3,075,314 | 1,283,492 | 4,358,806 | - | 4,358,806 |
| (2) セグメント間の内部売上高又は振替高 | - | - | - | - | - |
| 計 | 3,075,314 | 1,283,492 | 4,358,806 | - | 4,358,806 |
| セグメント利益 又は損失() | 97,483 | 84,394 | 13,088 | 369,947 | 356,858 |

(注) 1. セグメント利益又は損失()の調整額 369,947千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成25年12月1日至平成26年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

| | 報告セグメント | | | 調整額 (千円) (注1) | 四半期連結損益 計算書計上額 (千円) (注2) |
|-----------------------|---------------|------------------|-----------|---------------------|-----------------------------------|
| | バルブ事業 (千円) | メンテナンス 事業(千円) | 計(千円) | | |
| 売上高 | | | | | |
| (1) 外部顧客への売上高 | 3,368,586 | 1,348,987 | 4,717,574 | - | 4,717,574 |
| (2) セグメント間の内部売上高又は振替高 | - | - | - | - | - |
| 計 | 3,368,586 | 1,348,987 | 4,717,574 | - | 4,717,574 |
| セグメント利益 又は損失() | 162,856 | 113,325 | 276,182 | 368,612 | 92,430 |

(注) 1. セグメント利益又は損失()の調整額 368,612千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。